

■令和5年度の決算概況

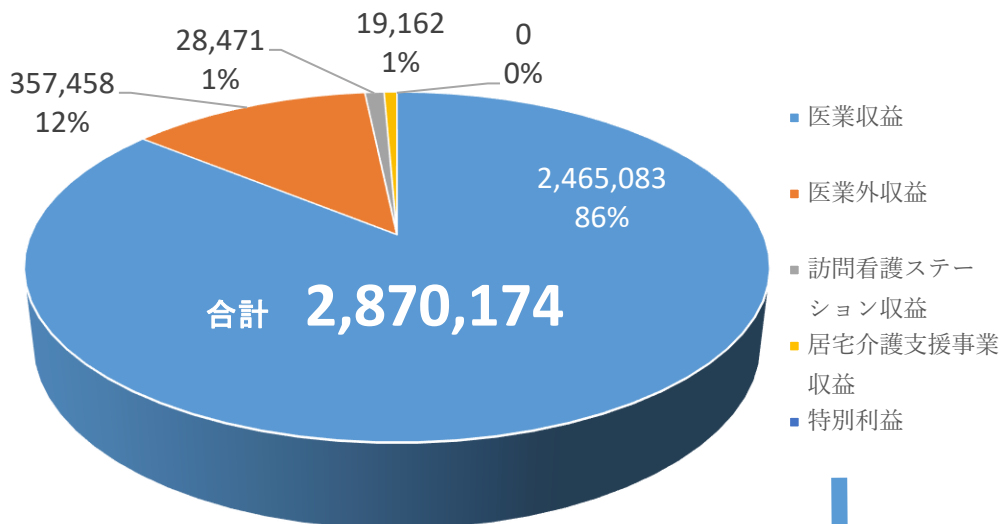
□令和6年度上半期の収支状況

□令和6年度の取り組み

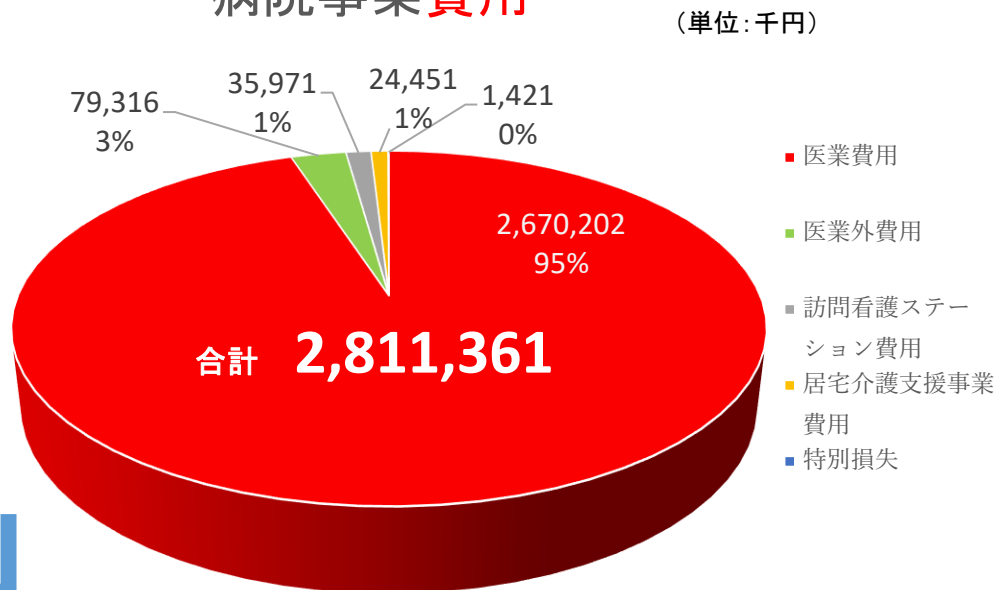
令和5年度の決算概況

1. 総収支

病院事業収益



病院事業費用



0.59億円の**黒字**

※令和2年度 約1.27億円の黒字
※令和3年度 約1.70億円の黒字
※令和4年度 約620千円の黒字

収益

前年度比較 54,666千円の減(△1.9%)

費用

前年度比較 112,859千円の減(△3.9%)

令和5年度の決算概況

2. 収益的収入及び支出

(単位:千円、%)

区 分	令和5年度 ①	令和4年度 ②	差 ①-②	増減率
1 病院事業収益	2,870,174	2,924,840	△ 54,666	△ 1.9
(1) 医業収益	2,465,083	2,501,188	△ 36,105	△ 1.4
入院収益	1,419,953	1,461,181	① △ 41,228	△ 2.8
外来収益	674,534	673,488	1,046	0.2
その他医業収益	370,596	366,519	4,077	1.1
(2) 医業外収益	357,458	367,917	△ 10,459	△ 2.8
他会計補助金・負担金	210,453	215,493	△ 5,040	△ 2.3
補助金	12,507	37,040	② △ 24,533	△ 66.2
その他	134,498	115,384	③ 19,114	16.6
(3) 訪問看護ステーション収益	28,471	26,611	1,860	7.0
(4) 居宅介護支援事収益	19,162	17,359	1,803	10.4
(5) 特別利益	0	11,765	④ △ 11,765	皆減
2 病院事業費用	2,811,361	2,924,220	△ 112,859	△ 3.9
(1) 医業費用	2,670,202	2,785,503	△ 115,301	△ 4.1
給与費	1,697,610	1,806,383	① △ 108,773	△ 6.0
材料費	337,826	358,886	② △ 21,060	△ 5.9
経費	456,304	450,900	5,404	1.2
その他	178,462	169,334	9,128	5.4
(2) 医業外費用	79,316	83,206	△ 3,890	△ 4.7
(3) 訪問看護ステーション費用	35,971	34,575	1,396	4.0
(4) 居宅介護支援事業所費用	24,451	17,011	7,440	43.7
(5) 特別損失	1,421	3,925	③ △ 2,504	△ 63.8
損 益	58,813	620	58,193	9,386.3

- ① 手術件数等の減に伴う入院収益の減
- ② 新型コロナ補助金、勤務環境整備補助金等の減
- ③ 長期前受戻入収益(企業債元金償還金戻入)の増
- ④ 固定資産売却益の皆減(CT装置分)
- ① 県外からの非常勤医師(麻酔科医等)に係る人件費の減
・時間外勤務手当2年分の遡及に伴う減(令和4年度遡及)
- ② 患者数の減に伴う薬品費・診療材料費の減
- ③ 新型コロナ補助金返還に係る修正損分(令和2年度分)

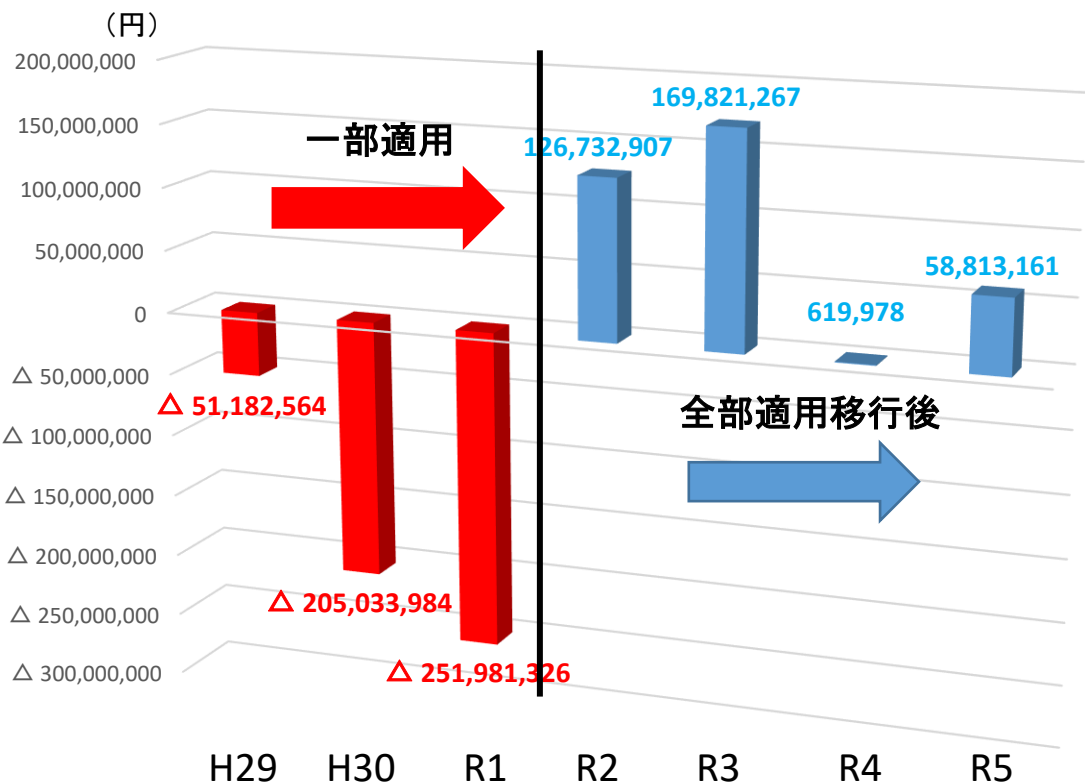


令和5年度の決算概況

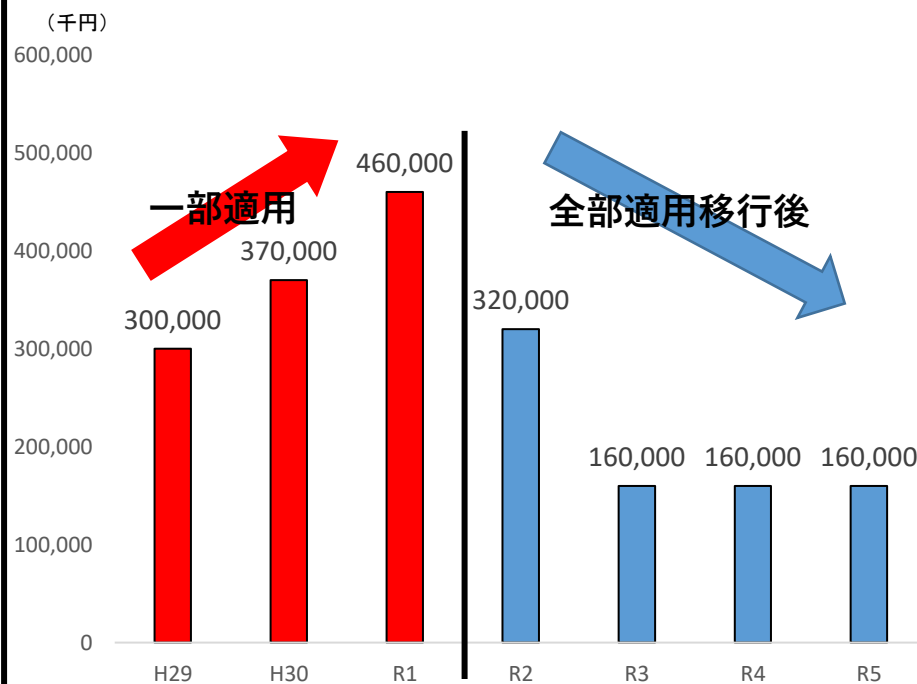
3. 年度別総収支及び一時借入金額の推移

4年連続 **黒字** 達成

年度別総収支の推移



一時借入金借入額推移



令和2年7月全部適用移行後、病院経営の回復及び一時借入金の減少

令和5年度の決算概況

4. 資本的収入及び支出

(単位:千円、%)

区 分	令和5年度 ①	令和4年度 ②	差 ①-②	増減率
1 病院事業資本的収入	181,009	180,339	670	0.4
(1) 企業債	124,700	89,100	① 35,600	40.0
(2) 出資金	51,109	78,975	② △ 27,866	△ 35.3
(3) 固定資産売却代金	0	2,073	③ △ 2,073	皆減
(4) 補助金	0	7,791	④ △ 7,791	皆減
(5) 医師等修学資金貸付金返還金	5,200	2,400	2,800	116.7
2 病院事業資本的支出	238,268	245,174	△ 6,906	△ 2.8
(1) 建設改良費	195,561	128,981	① 66,580	51.6
(2) 企業債償還金	28,670	104,793	② △ 76,123	△ 72.6
(3) 貸付金	9,300	11,400	△ 2,100	△ 18.4
(4) 補助金返還金	4,737	0	③ 4,737	皆増
差 引	△ 57,259	△ 64,835	7,576	13.2

① 生化学自動分析装置、
白内障手術装置等更新
による増

② 企業債償還金の減による

③ CT装置売却分の皆減

④ へき地地域医療支援対策
補助金等の皆減

① ・生化学自動分析装置、
白内障手術装置等の購入
・中央監視盤更新工事

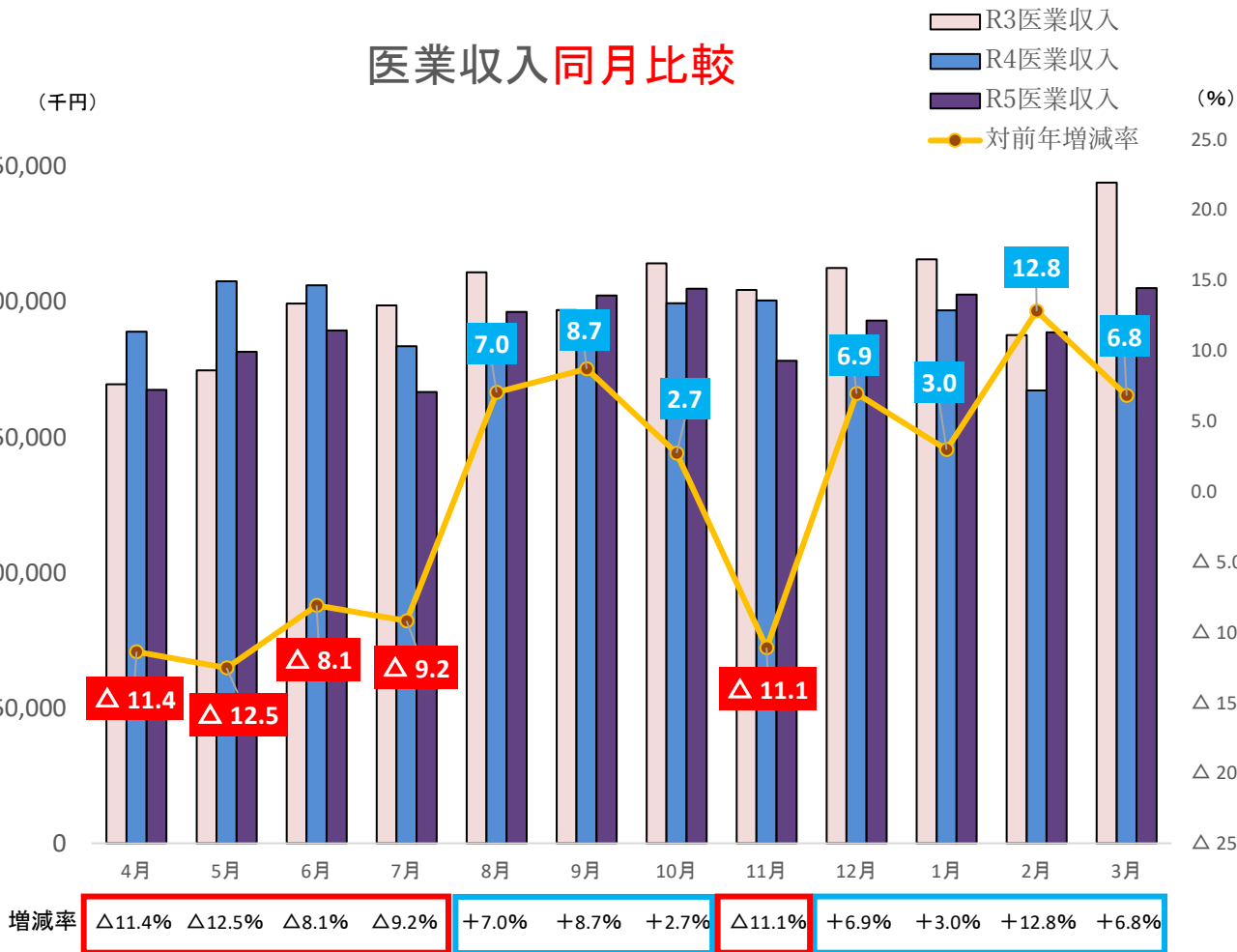
② 企業債償還終了(1件)に
よる減

③ 新型コロナ補助金返還に
係る皆増(令和2年度分)

令和5年度の決算概況

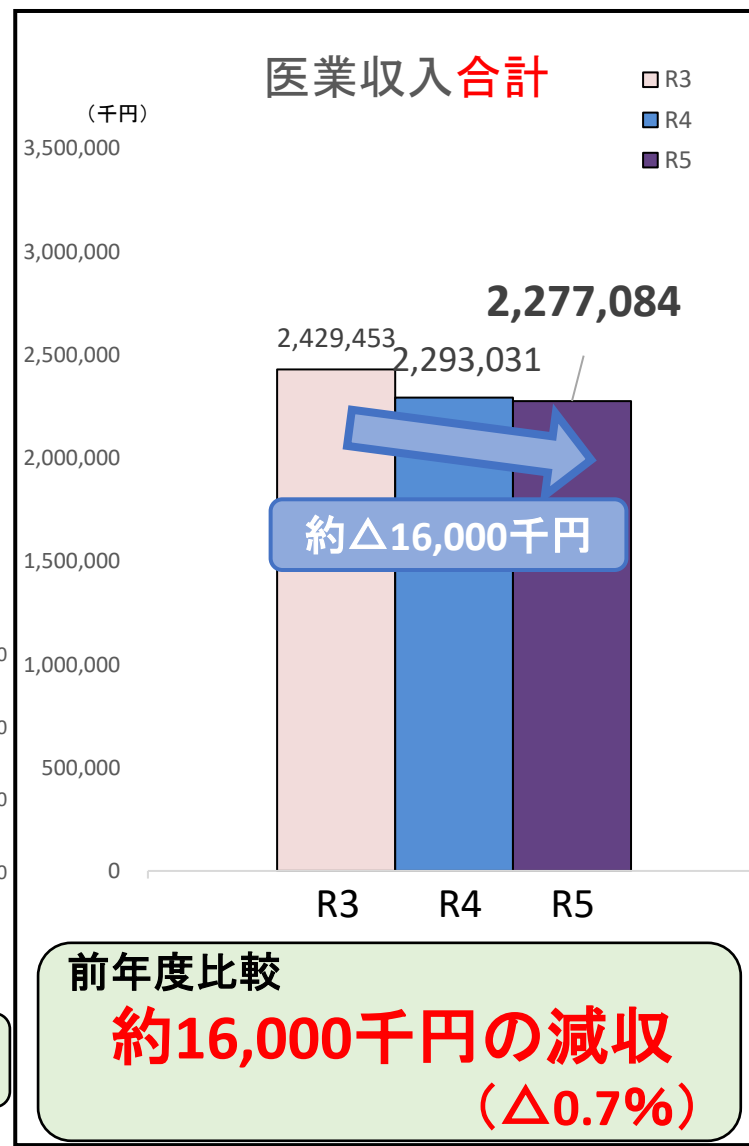
5. 医業収入(税込み)

医業収入同月比較



8月以降徐々に収入が増加し、前年度並みの収入を確保

医業収入合計

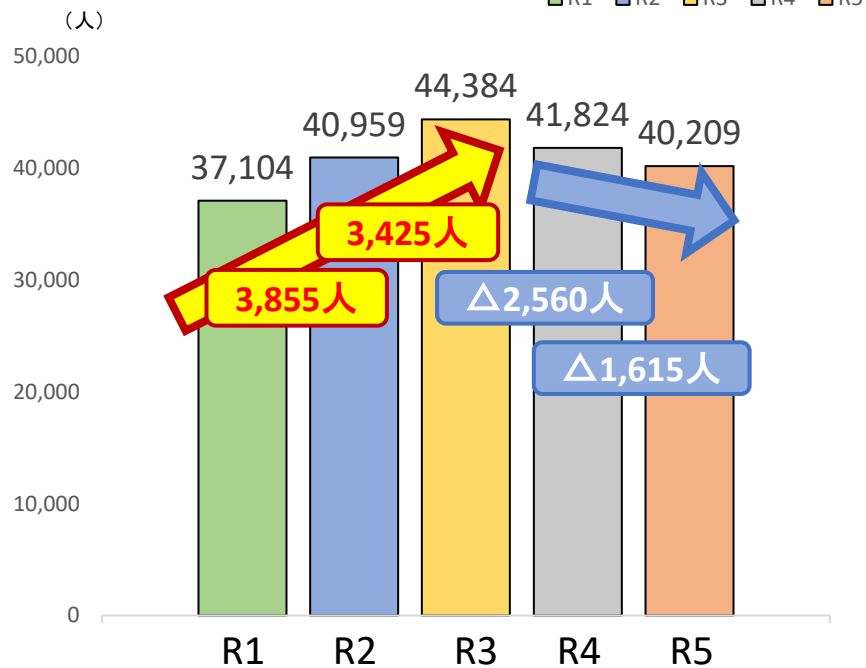


令和5年度の決算概況

6. 医業収入の内訳

(1) 入院患者数・診療単価

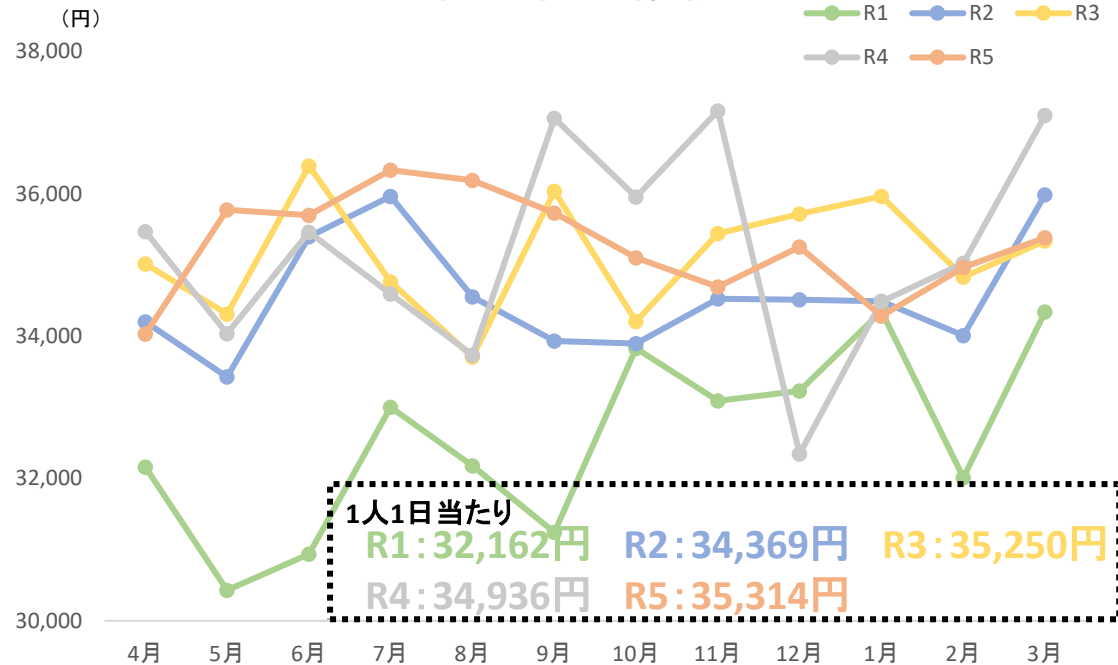
入院患者数



入院延べ患者数
前年度比較

1,615人(△3.9%)の減

入院単価の推移



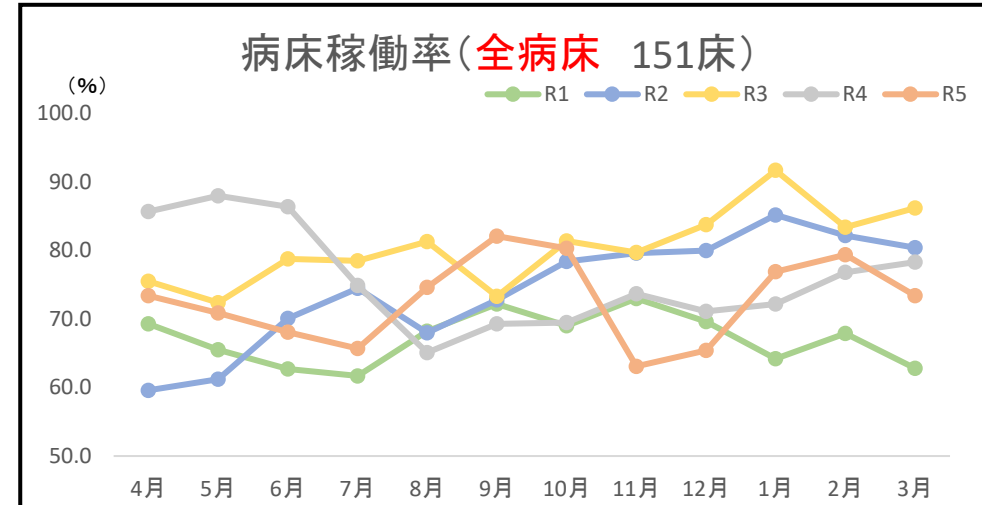
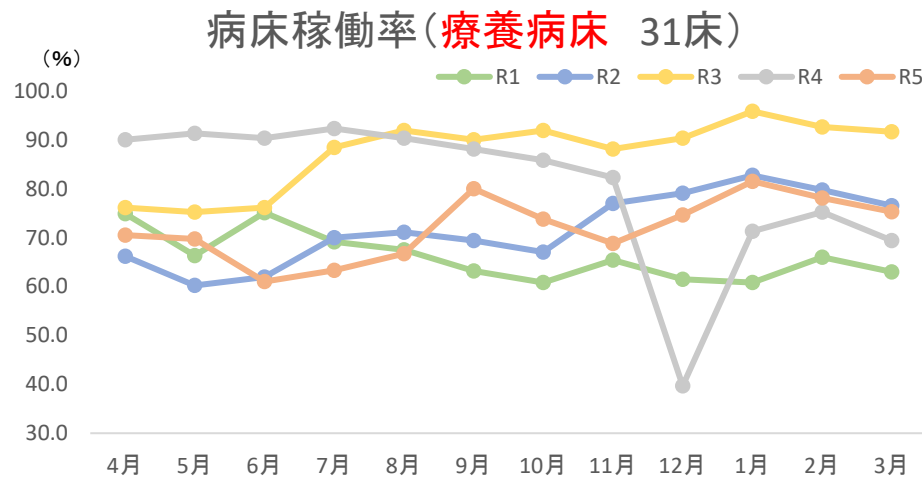
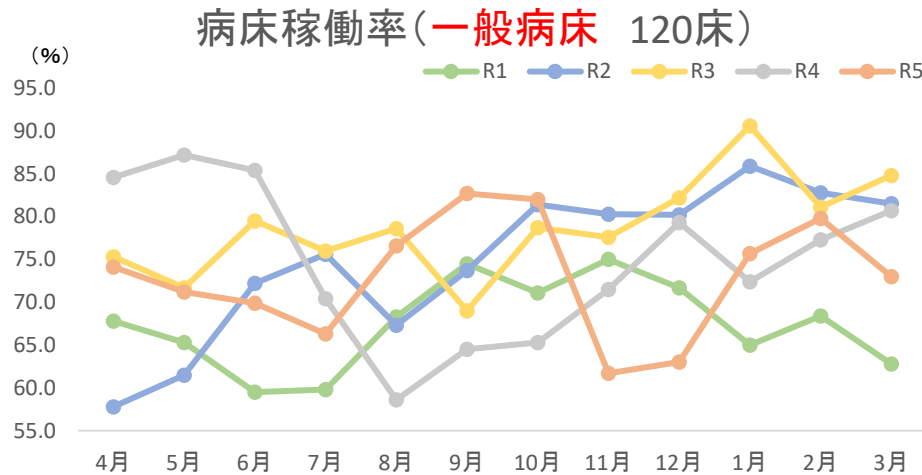
1人1日当たり入院単価
前年度比較

378円(+1.1%)の増

令和5年度の決算概況

6. 医業収入の内訳

(2) 病床稼働率の推移



病床稼働率(151床)

R1: 67.1% (一般: 67.4% 療養: 66.1%)
 R2: 74.3% (一般: 75.0% 療養: 71.7%)
 R3: 80.5% (一般: 78.8% 療養: 87.3%)
 R4: 75.9% (一般: 74.8% 療養: 80.2%)
R5: 72.8% (一般: 73.0% 療養: 71.9%)

前年度比較

3.1% (一般△1.8% 療養△8.3%)

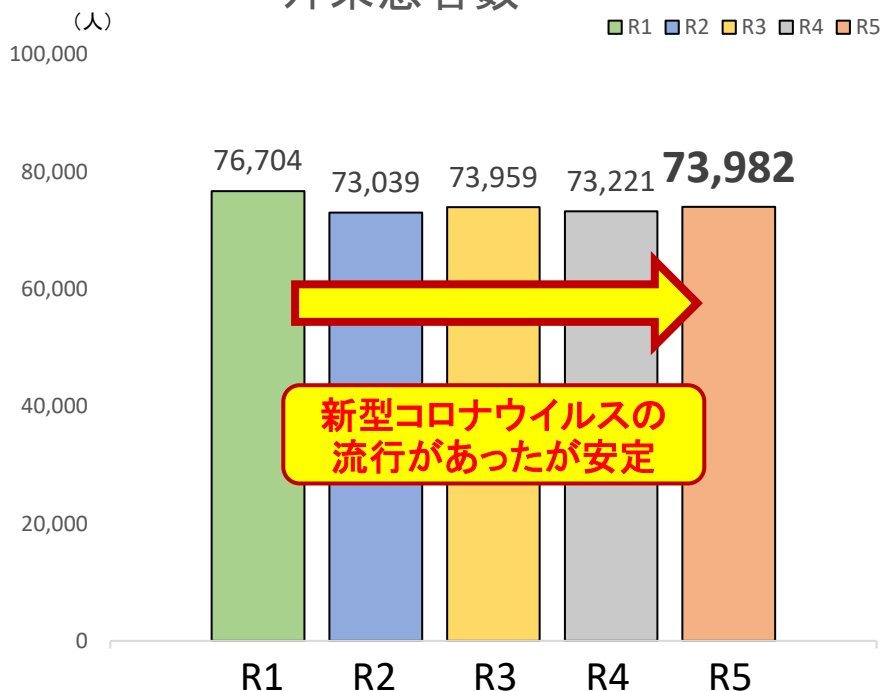
の減

令和5年度の決算概況

6. 医業収入の内訳

(3) 外来患者数・診療単価

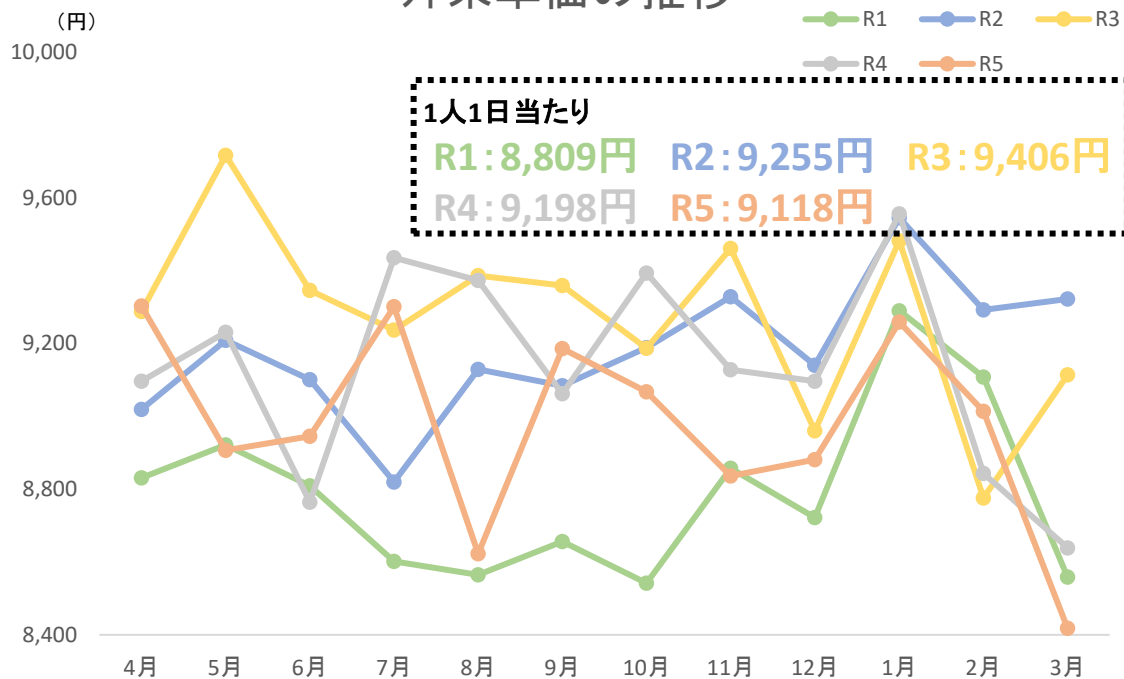
外来患者数



外来延べ患者数
前年度比較

761人 (+1.0%) の増

外来単価の推移



1人1日当たり外来単価
前年度比較

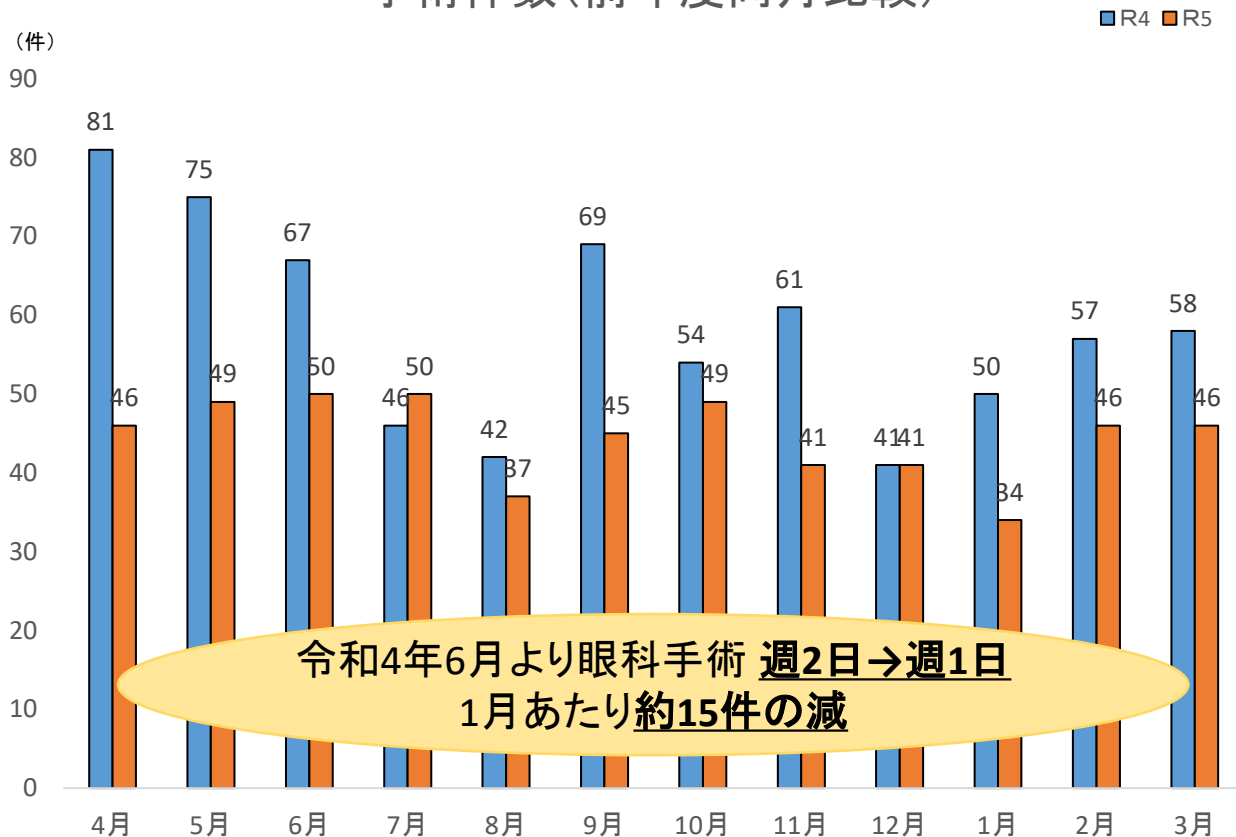
80円 (△0.9%) の減

令和5年度の決算概況

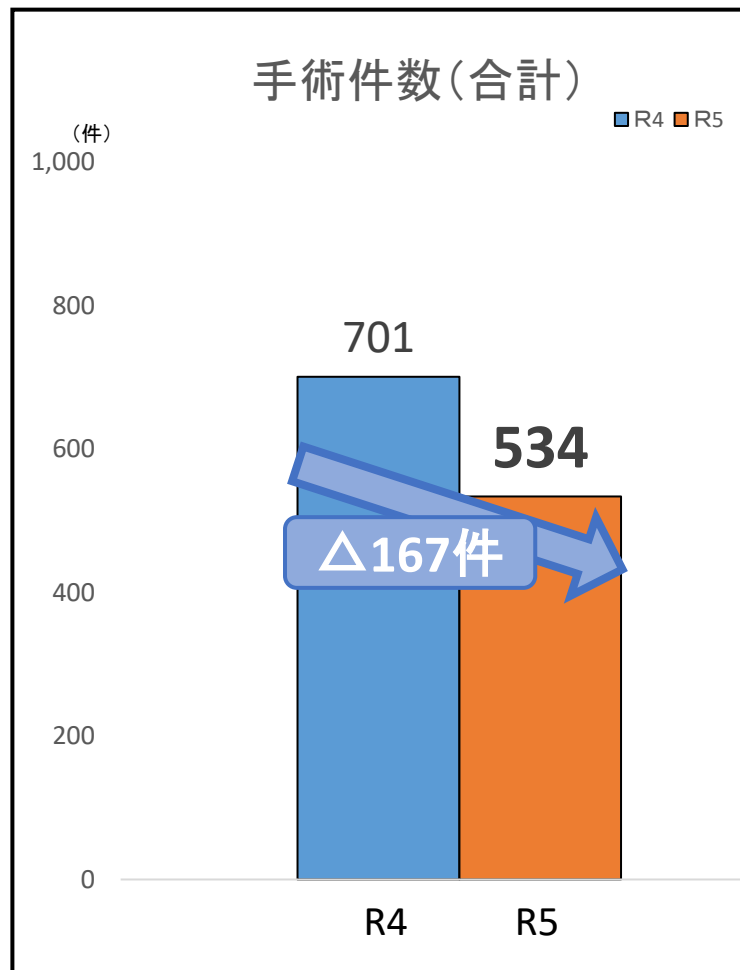
6. 医業収入の内訳

(4) 手術件数

手術件数(前年度同月比較)



手術件数(合計)



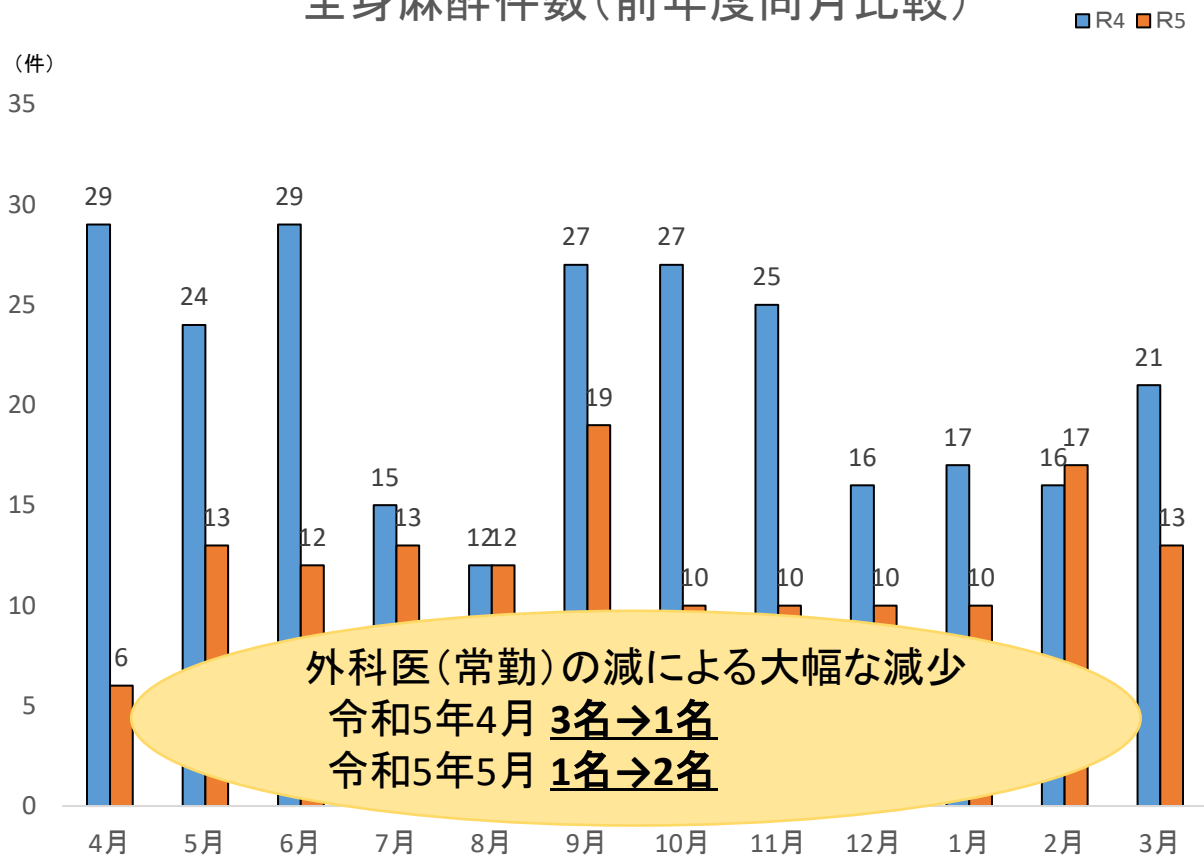
前年度比較 **167件の減** (△23.8%)

令和5年度の決算概況

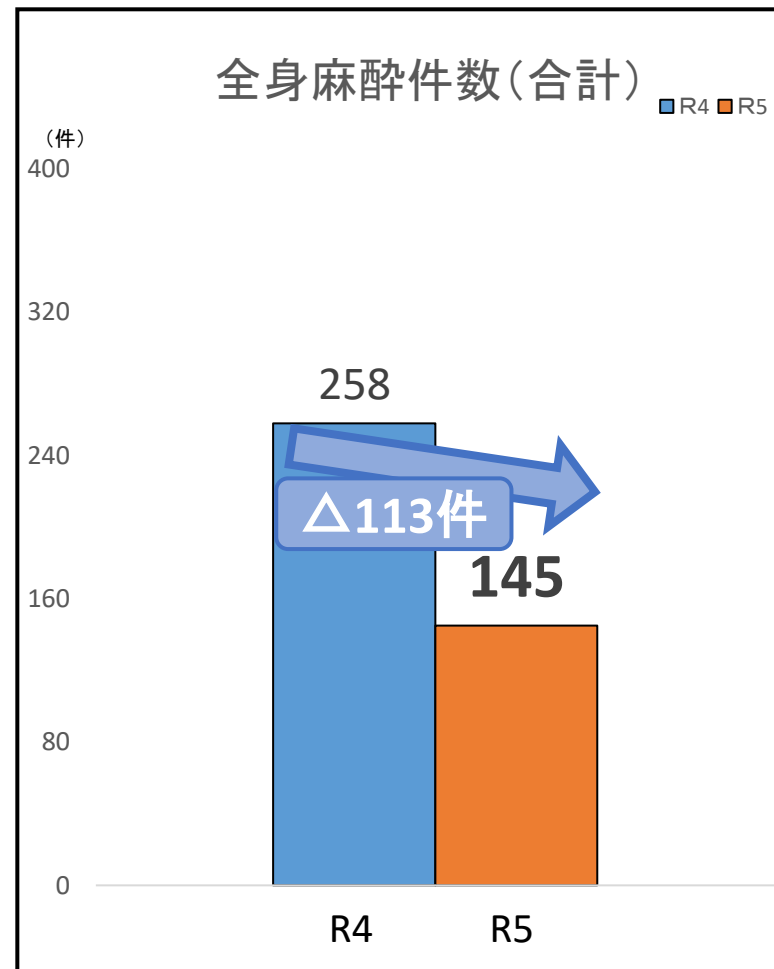
6. 医業収入の内訳

(5) 全身麻酔件数

全身麻酔件数(前年度同月比較)



全身麻酔件数(合計)



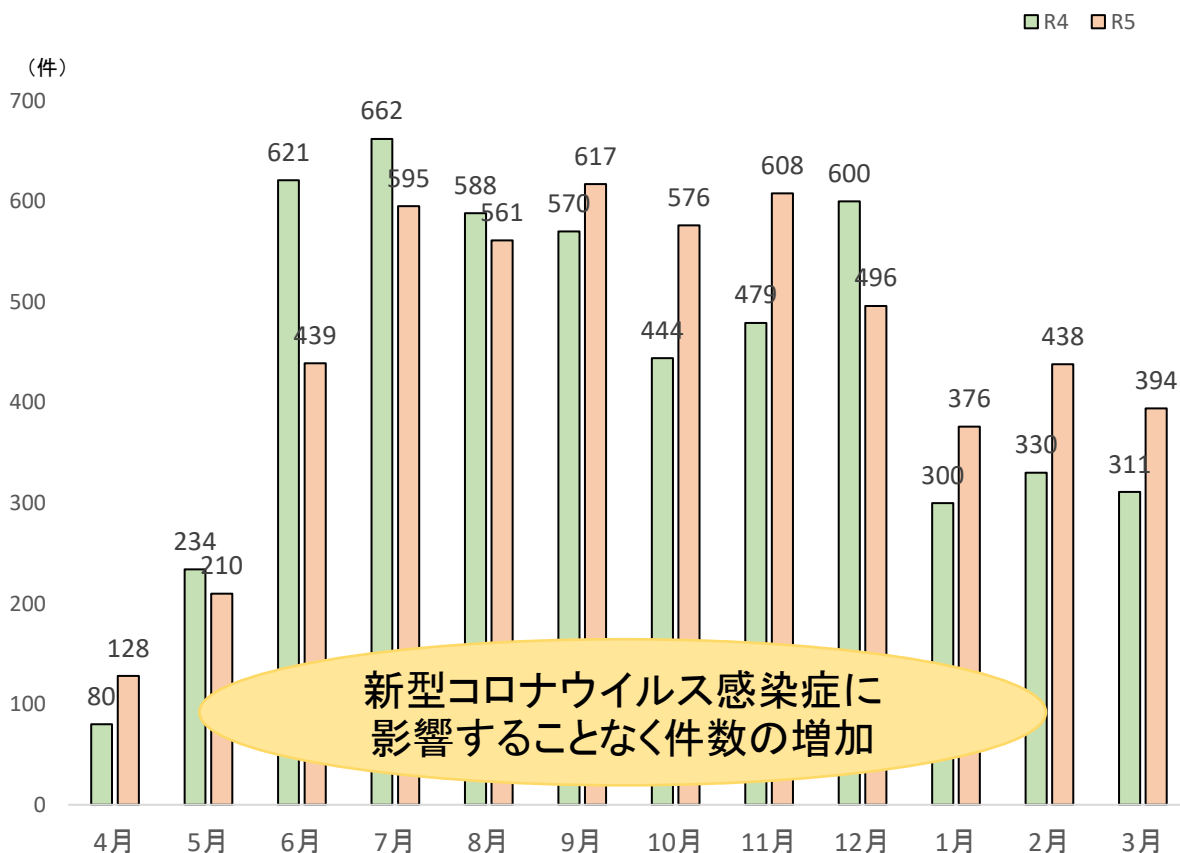
前年度比較 **113件の減** (△43.8%)

令和5年度の決算概況

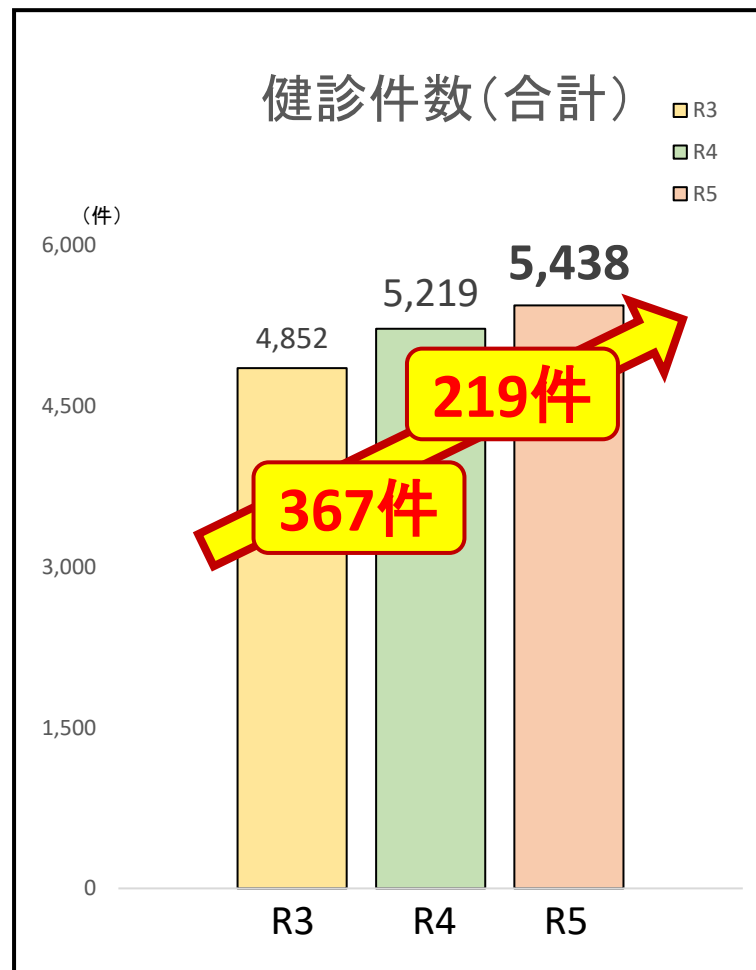
6. 医業収入の内訳

(6) 健康診断件数(延べ件数)

健診件数(前年度同月比較)



健診件数(合計)



前年度比較 **219件の増**(+4.2%)

令和5年度の決算概況

7. 資金不足額の解消

(単位: 千円、%)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
流動資産 ①	570,171	495,947	567,343	565,171	663,446
流動負債 ②	1,017,070	690,867	489,218	384,868	414,990
企業債 ③	146,219	132,005	104,793	28,670	51,153
資金不足額 ④=②-①-③	300,680	62,915	0	0	0
地財法による資金不足比率	13.9	2.6	0	0	0
健全化法による資金不足比率	4.3	0	0	0	0

- ・令和2年度 **健全化法による資金不足の解消**
- ・令和3年度 **資金不足額の解消**
- ・令和4年度 **資金不足額なし**
- ・令和5年度 **資金不足額なし**

□ 令和5年度の決算概況

■ 令和6年度上半期の収支状況

□ 令和6年度への取り組み

令和6年度上半期の収支状況

1. 上半期収支(見込み)

(単位:千円)

区 分	上半期合計(税込み)	R6 予算額	執行率
1 病院事業収益	1,477,715	3,028,394	48.8%
※医業収入	1,141,550	2,437,314	46.8%
(1) 医業収益	1,264,141	2,618,603	48.3%
入院収益	730,449	1,551,803	47.1%
外来収益	330,908	695,569	47.6%
その他医業収益	202,784	371,231	54.6%
(2) 医業外収益	190,881	348,940	54.7%
他会計補助金・負担金	125,774	209,541	60.0%
補助金	0	3,581	0.0%
その他	65,107	135,818	47.9%
(3) 訪問看護ステーション収益	12,635	35,515	35.6%
(4) 居宅介護支援事業収益	10,058	25,335	39.7%
(5) 特別利益	0	1	0.0%
2 病院事業費用	1,323,694	3,084,954	42.9%
(1) 医業費用	1,297,974	2,973,991	43.6%
(2) 医業外費用	2,516	47,299	5.3%
(3) 訪問看護ステーション費用	14,427	35,677	40.4%
(4) 居宅介護支援事業費用	8,777	27,986	31.4%
(5) 特別損失	0	1	0.0%
損 益	154,021	△ 56,560	

前年度(令和5年度)医業費用
1,241,341千円

・全国的な賃上げによる人件費
(会計年度任用職員の勤勉手当
支給開始)の増
前年度比較 **約43,000千円**

・物価高騰による光熱水費の増
前年度比較 **約 2,000千円**

・減価償却費の増
前年度比較 **約 8,000千円**

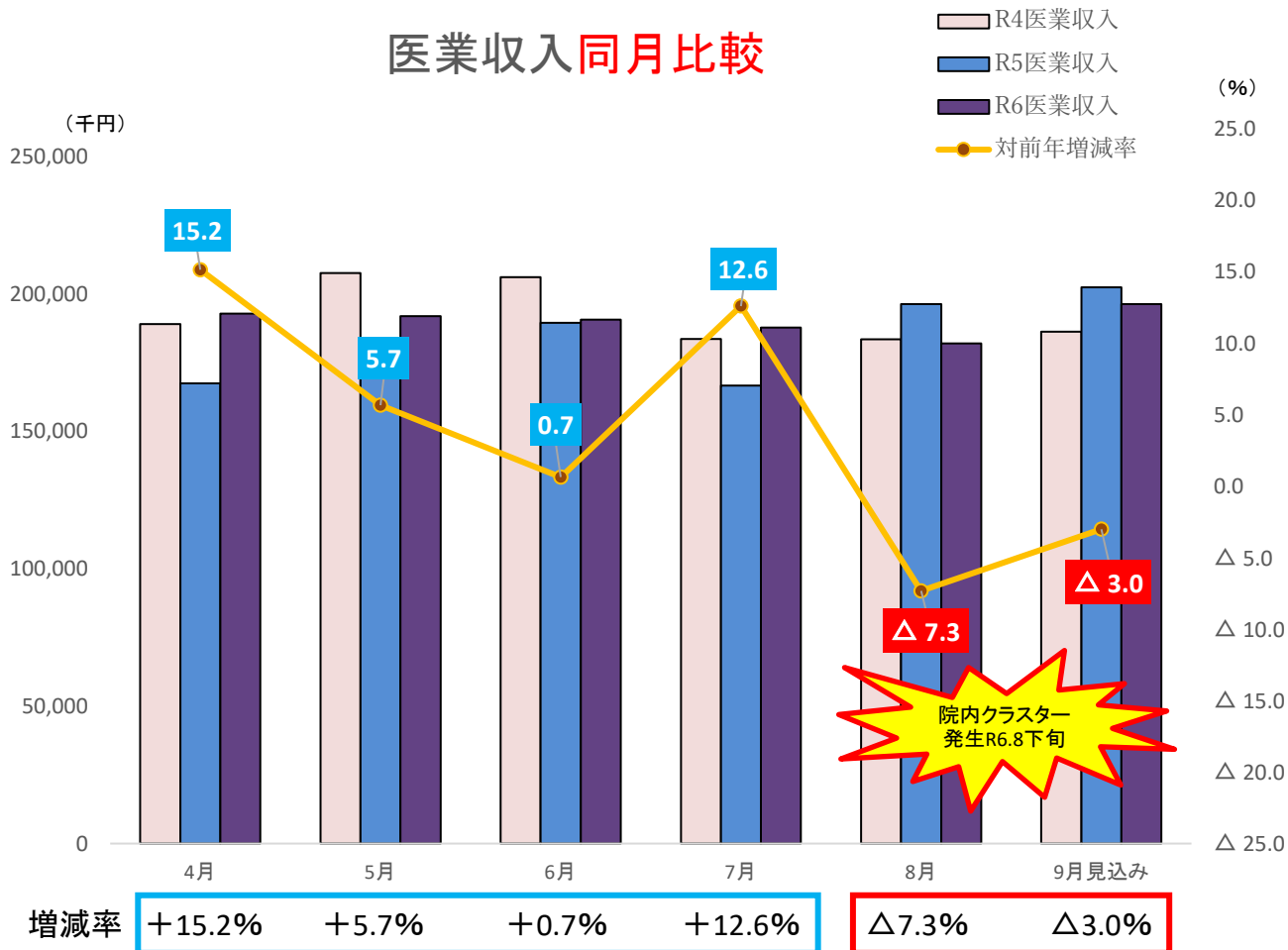
参考: 過年度上半期損益

令和3年度上半期 218,106千円 令和4年度上半期 211,560千円 令和5年度上半期 184,686千円

令和6年度上半期の収支状況

2. 医業収入(見込み)

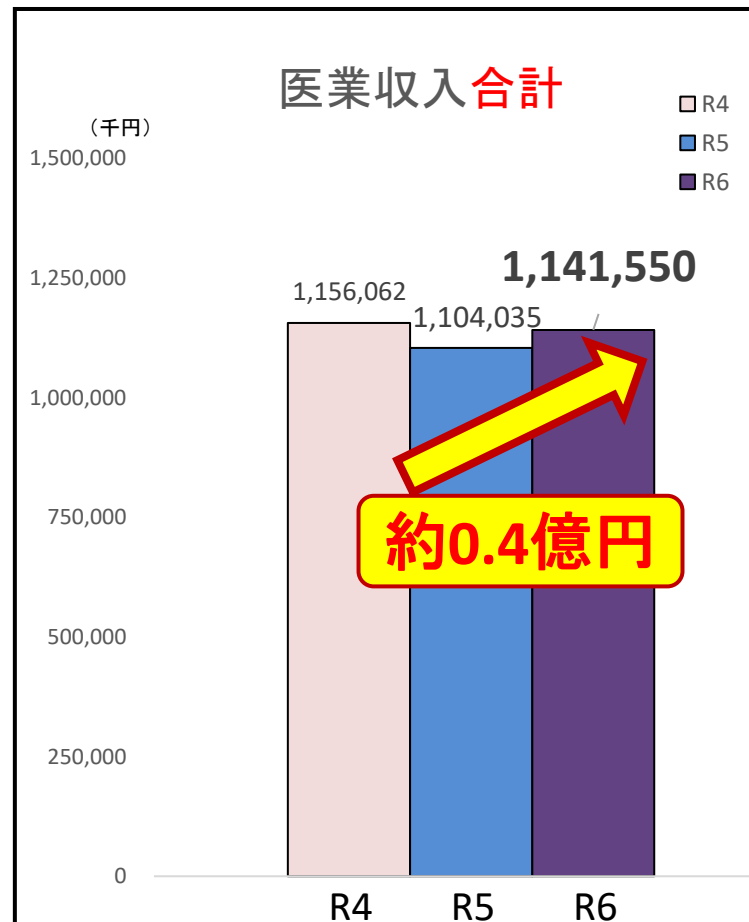
医業収入同月比較



院内クラスター発生R6.8下旬

- ・4月～7月は前年度と比較し増収
- ・8月下旬に新型コロナウイルスの院内クラスターが発生し入院患者を制限したことによる減

医業収入合計



前年度比較

約0.4億円の増収

(+3.4%)

□令和5年度の決算概況

□令和6年度上半期の収支状況

■令和6年度の取り組み

令和6年度の取り組み

1. 施設基準の届出(2024年4月1日～)

新規届出項目

・初診料 注16 医療DX推進体制整備加算	2024年6月1日	算定開始
・療養病棟入院基本料 注11 経腸栄養管理加算	2024年6月1日	算定開始
・急性期看護補助体制加算 注4 看護補助体制充実加算1	2024年6月1日	算定開始
・協力対象施設入所者入院加算	2024年6月1日	算定開始
・在宅患者訪問診療料 注13 在宅医療DX情報活用加算	2024年6月1日	算定開始
・外来・在宅ベースアップ評価料(I)初診時	2024年6月1日	算定開始
・外来・在宅ベースアップ評価料(I)再診時	2024年6月1日	算定開始
・外来・在宅ベースアップ評価料(I)個別宅訪問診療時	2024年6月1日	算定開始
・外来・在宅ベースアップ評価料(I)同一建物訪問診療時	2024年6月1日	算定開始
・入院ベースアップ評価料60	2024年6月1日	算定開始

令和6年度の取り組み

2. 医療従事者の確保事業

(1) 職員手当の拡充

○看護職員処遇改善手当の増額

対象職員 看護師、保健師、准看護師
(再任用職員、会計年度任用職員含む)

支給額 令和4年2月～ 月額 4,000円



令和4年10月～ 月額12,000円



令和5年8月～ 月額13,000円

※令和4年10月～遡り差額も支給



令和6年9月～ 月額13,200円

※令和5年4月～遡り差額も支給



令和6年度の取り組み

2. 医療従事者の確保事業

(2) 医師等修学資金の活用状況

医師等修学資金の年度別貸与者

(単位:人)

	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
医師	1	1	1	1	2	2	1	1	1	1			1	1
薬剤師									1	2	2	2	1	1
看護師			1	2	2	2	5	4	3		5	6	6	3
計	1	1	2	3	4	4	6	5	5	3	7	8	8	5

医師に係る部分は構成町村負担金(基準外繰入)で対応していたが、令和6年度分より医師以外に係る部分も構成町村負担金(基準外繰入)にて対応。

令和6年9月現在 薬剤師の状況

正職員	2名
派遣薬剤師	2名
計	4名

令和7年度 薬剤師採用予定者

- ・修学資金貸与者 1名
- ・青森県共同採用試験から 1名

令和7年度

正職員	4名
派遣薬剤師	0名
計	4名



待望の薬剤師
2名確保

令和6年度の取り組み

2. 医療従事者の確保事業

(3) 職員採用状況(令和6年4月1日～令和6年9月30日)

	職 種	人 数
正職員	医師	2名
	看護師	5名
会計年度 任用職員	看護師	1名
	准看護師	1名
	看護補助員	1名
	事務手	1名
	医療事務手	3名

**正職員
7名採用**

**会計年度職員
7名採用**

令和6年度の取り組み

3. 新興感染症対策(医療措置協定)について

感染症法の規定に基づき、今後の新興感染症発生時の対応等を県と病院において協定を締結

- ・協定の内容(1) 令和6年2月22日締結
- ・協定の内容(2)、(3)、(4) 令和6年6月4日締結
- ・協定の内容(5) 令和6年9月9日締結

医療措置協定の内容

(1) 病床の確保	感染状況に応じた段階を設定し、病床確保(下記参照)
(2) 外来診療の実施	流行初期及び流行初期以降の検査実施 15~20人/日
(3) 自宅療養者等への医療の提供及び健康観察	流行初期以降 ・電話/オンライン診療 最大10人/日 ・健康観察の対応 最大10人/日
(4) 後方支援	・流行初期 協定を締結している医療機関に代わっての一般患者の受入 ・流行初期以降 回復患者の転院受入が可能又は病床確保の協定を締結している医療機関に代わっての一般患者の受入
(5) 医療人材派遣	フェーズ3~ 流行初期以降 看護師1名(災害支援ナース)

	フェーズ1	フェーズ2	フェーズ3	フェーズ4
公立野辺地病院		4床	5床	7床
十和田市立中央病院	○	8床	9床	14床
三沢市立三沢病院		5床	7床	10床
公立七戸病院		3床	3床	5床

公立野辺地病院訪問看護ステーション
令和6年8月5日締結

医療措置の内容

流行初期期間経過後
 ・訪問看護 最大4人/日
 ・健康観察 最大4人/日

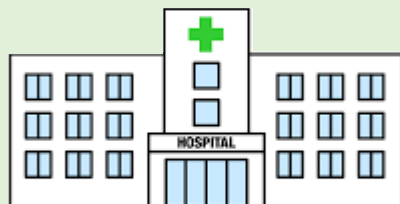
令和6年度の取り組み

4. モバイルICTによる救急医療情報共有体制整備事業(Joinの導入)

救急医療に医療ICTを導入し、救急搬送患者への処置の効率化等による救命率向上を図るため、他医療機関や救急隊等と患者の画像やバイタルデータ等をスマートフォン等で情報共有可能なシステム。

※イメージ図

救急告示病院(公立野辺地病院等)

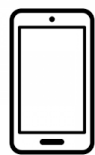


- ・医用画像(脳)
- ・医用画像(心臓)
- ・患部等画像



施設担当医

Join



医療情報・データ



専門コンサル・診断支援・
搬送可否の判断



高度急性期医療機関(青森県立中央病院等)

Join



各診療科専門医等

搬送患者の情報を
搬送先に送信



救急現場



Join



- ・バイタル情報
- ・年齢、既往
- ・患者幹部、容態
- ・現場

患者到着前に**治療方針決定**
と**人・物の準備**が可能になる
ことから

**診断時間・到着から手術
までの時間が削減**